

令和5年度 都立高入試 配点について

都立高入試の予想得点の算出にあたりまして、弊社が予想いたしました配点をお知らせいたします。

国語 ー記述問題の配点についてー

4〔問5〕200字課題作文

●配点…10点

●採点方法

- 記述問題が200字作文1問だけであるため、採点は複数の先生が行い、互いにチェックする形になると思われます。「○○について××が書かれている。」のような具体的な基準を各校が定め、段階的に点数を設定していると想定されます。

〈内容〉については下記のような配点がされていると思われます。

- 自分の意見、主張があるか…4点
- 筆者の主張を踏まえているか…3点
- 具体的な体験や見聞があるか…3点

これらの項目について不備がある場合は、各配点の範囲で減点されると思われます。ただし、全体として論旨に一貫性のないものや、本文の抜き出し・要約になっているものは減点されると思われます。

- さらに、下記のような形式面で、減点されると思われます。

〈表記〉

句読点の誤り、誤字、脱字、衍字(=余計な字)／最後の一文が途中で終わっている／字数に過不足がある
〈言葉の特徴やきまり〉

常体と敬体の不統一／書き言葉としてふさわしくない／語句の意味や用法・文法上の誤りがある 等

数学 ー記述問題の配点についてー

●配点…各7点

●採点方法

- 模範例についての予想配点です。各学校によって違いはありますが、部分点があると思われます。

2〔問2〕

線分OMの長さは $\frac{a+b}{2}$ であるから、

$$\begin{aligned} \ell &= \frac{1}{4} \times 2\pi \times \frac{a+b}{2} \\ &= \frac{1}{4} \pi (a+b) \end{aligned}$$

よって、

$$\begin{aligned} (a-b)\ell &= (a-b) \times \frac{1}{4} \pi (a+b) \\ &= \frac{1}{4} \pi (a+b)(a-b) \dots\dots\dots (1) \end{aligned}$$

また、線分OAを半径とするおうぎ形の面積は $\frac{1}{4}\pi a^2$ であり、

線分OBを半径とするおうぎ形の面積は $\frac{1}{4}\pi b^2$ であるから、

$$\begin{aligned} S &= \frac{1}{4} \pi a^2 - \frac{1}{4} \pi b^2 \\ &= \frac{1}{4} \pi (a^2 - b^2) \\ &= \frac{1}{4} \pi (a+b)(a-b) \dots\dots\dots (2) \end{aligned}$$

(1), (2)より、 $S = (a-b)\ell$

- ℓをa, bを用いて表すことができ、2点と思われます。
- Sをa, bを用いて表すことができ、2点と思われます。
- 以上のℓとSから、論理的に結論を導くことができれば3点と思われます。
- 誤字・脱字が1か所以上あると、1点減点になると思われます。

4〔問2〕①

△ASDと△CSQにおいて、

対頂角は等しいから、
 $\angle ASD = \angle CSQ \dots\dots\dots (1)$

AD // BCより、平行線の錯角は等しいから、
 $\angle ADS = \angle CQS \dots\dots\dots (2)$

(1), (2)より、2組の角がそれぞれ等しいから、

△ASD ∽ △CSQ

- (1), (2)のうち、1つが書けていれば3点、2つが書けていれば6点になると思われます。
- (1), (2)は順不同でもよいと思われます。
- 相似条件ができれば1点と思われます。
- 相似条件の「2組の角がそれぞれ等しい」は、「2角相等」などでもよいと思われます。
- 誤字・脱字が1か所以上あると、1点減点になると思われます。

英語 一条件英作文の配点について一

●配点…12点

●採点方法

- ・各学校によって違いはありますが、文法面とともに内容面を重視して採点すると思われます。
- ・今年も、空所の前後につながるように英文3文を記入してメール文を完成させる形式が出題されています。今年も、日本の伝統文化を体験したいと考える友人家族に対して、日本でできることを提案する設定となっています。まず具体的な内容を1つ示したあと、提案の理由や関連する内容等を示す文章を続ける解答となると思われます。
時制面では、幅広い時制の文が認められると思われます。
- ・学校によっては、つづり字などの表記上の誤りがあれば、各文1～3点の減点があると思われます。ただし、同じ誤りを何回も繰り返したような場合は、全体で何点の減点というような配慮がなされると思われます。

社会 一記述問題の配点について一

●配点…各5点

●採点方法

- ・③〔問3〕〔(1)目的〕について、Iの資料からモーダルシフトとは、工場から納品先などまでの全ての区間をトラックなどの営業用貨物自動車で行っている貨物輸送を、一部の区間を鉄道を利用した貨物輸送に変えることであることがわかります。IIの資料から、鉄道は営業用貨物自動車に比べて、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量が少ないことがわかります。IとIIの資料をふまえて、国がモーダルシフトを推進する目的として、「貨物輸送で生じる二酸化炭素排出量を減少させるため」であることを簡単にまとめていけば、正答となると思われます。〔(2)敷設状況及び設置状況〕について、Iの資料から、モーダルシフトを行うには、鉄道の路線と貨物ターミナル駅などの転換拠点が必要であることがわかります。IIIの資料からは、七地方の全てに貨物鉄道の路線と主な貨物ターミナル駅があることがわかります。問題文に「七地方区分に着目した貨物鉄道の路線の敷設状況及び貨物ターミナル駅の設置状況の二点」について簡単に述べよとあることから、これらのことをふまえて、国がモーダルシフトを推進する上での前提条件として「全ての地方に貨物鉄道の路線と貨物ターミナル駅がある」ことを簡単にまとめていけば正答になると思われます。
- ・⑤〔問4〕まず、問題文に「I～IIIの資料を活用し」、「社外取締役の役割及び取締役会における社外取締役の人数に着目して」、「2014年に改正された会社法によりもたらされた取締役会の変化」について簡単に述べよと書かれていることをおさえます。Iの資料からは、それまでの会社法では外部の意見を取り入れる仕組みを備える適正な企業統治を実現するシステムが担保されておらず、我が国の上場会社等の企業統治において問題があったことがわかります。IIの資料からは、2014年の会社法の改正で、会社と利害関係を有しない独立性を備えた社外取締役の要件が、それまでより厳しくなって追加されたことがわかります。IIIの資料からは、社外取締役を2名以上置く会社数の割合が会社法が改正された2014年以降に大幅に増加していることがわかります。これらのことをふまえて、社外取締役の役割が「取締役会に外部の意見をより反映させ、適正な企業統治を実現させる」ことであること、社外取締役が適正な企業統治を実現させられるように「会社と利害関係を有しない独立性についてのより厳しい要件が法律に追加された」こと、取締役会の変化として、取締役会に外部の意見がより反映されるよう社外取締役の人数が増加し、「社外取締役を2名以上置く会社数の割合が増加していること」をおさえ、「適正な企業統治を実現する役割をになう社外取締役の要件が追加され、取締役会に外部の意見がより反映されるよう、社外取締役を2名以上置く会社数の割合が増加した」ことを簡潔にまとめていけば正答となると思われます。

理科 一記述問題の配点について一

●配点…3〔問1〕：4点

●採点方法

- ・3〔問1〕露点の温度を測定する実験で、金属製のコップの表面温度を「少しずつ」下げていった理由を答える問題。「何を正確に測定するのか」を明らかにするべきと考えられ、「水滴がつき始める瞬間の温度」や「露点(の温度)」を「正確に読み取る」ということが書かれている場合に可となると思われます。問題文が単純な実験操作の理由のみを問うているため、採点者によるブレが大きいと考えられますが、どのような厳しさの採点であっても可となるためには、求める実験結果が「水滴がつき始める温度」や「露点」であることを明確にしたうえで、その実験結果を正確に測定するためであると答えることが無難であると考えられます。